

## 支部だより

### 中部支部第15回研究会開催される

日本気象学会中部支部では、11月19日および20日の2日間にわたって名古屋地方気象台で第15回支部研究会を開催いたしました。大変に和やかな雰囲気の中で、いろいろな質問が飛びかい全国規模の気象学会講演会とは一味違った研究会でありました。常連の名古屋地方気象台、信州大学、名古屋大学、東海大学のグループに加えて、今年は分子科学研究所や三重大学などからも参加があり話題が随分と広がったように感じました。以下に当日の講演タイトルほかを記します。

第15回日本気象学会中部支部研究会  
11月19日～20日  
名古屋地方気象台

- ①支部長あいさつ (周東健三 名古屋地方気象台)
- ②海風前線によるエアロゾルと水蒸気の輸送—東京でのライダーラジオゾンデ観測—  
(甲斐憲次 名古屋大学)
- ③中央アルプス山麓域における積雪時の温度環境特性  
(森田弘樹, 星川和俊 信州大学)
- ④伊那谷における局地風の変動特性  
(星川和俊 信州大学)
- ⑤1997年10月6日夜の愛知県田原町付近で発生した集中豪雨の解析  
(坂上公平 名古屋地方気象台)
- ⑥インターネット上における自動気象観測ネットワークシステム  
(鈴木茂男 三重大学, 白井靖敏 名古屋女子大学, 西田正泰 三重大学)
- ⑦対流圏イオン化学 (長門研吉 分子科学研究所)
- ⑧名古屋上空におけるオゾンおよびその関連物質の挙動  
(桑原徹也, 田中 浩 名古屋大学)
- ⑨北西太平洋における光化学過程とエアロゾル形成過程  
(永尾一平, 松本 潔, 田中 浩 名古屋大学)
- ⑩台風6804号による黒潮の変化  
(周東健三 名古屋地方気象台)
- ⑪最近の東海地方の天候の特徴  
(平井章二 名古屋地方気象台)
- ⑫近世後期における冬の初めと終わり  
(水越充治 皇学館大学)
- ⑬マイクロ波散乱計による海上風の観測 (レヴュー)  
(久保田雅久 東海大学)
- ⑭衛星データを用いた亜熱帯前線の研究  
(久保田雅久, 平野清美 東海大学)
- ⑮衛星データを用いて推定した潜熱フラックスの精度の向上  
(久保田雅久, 松村秀紀 東海大学)
- ⑯インドネシア周辺の大気活動と降水の解析  
(イース・ソフィアティ LAPAN, 永尾一平, 田中 浩 名古屋大学)
- ⑰閉会のことば (周東健三 名古屋地方気象台)